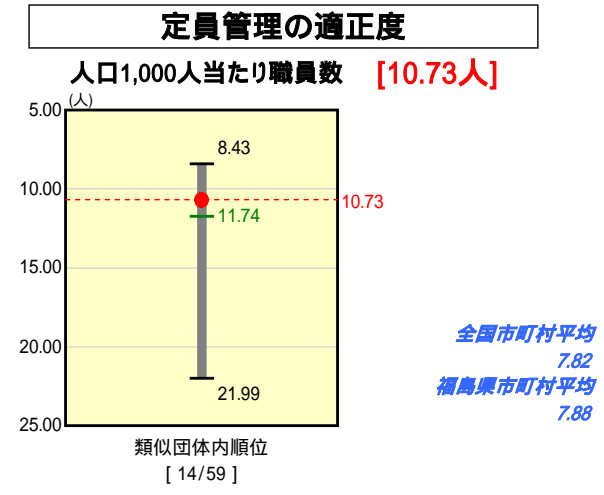
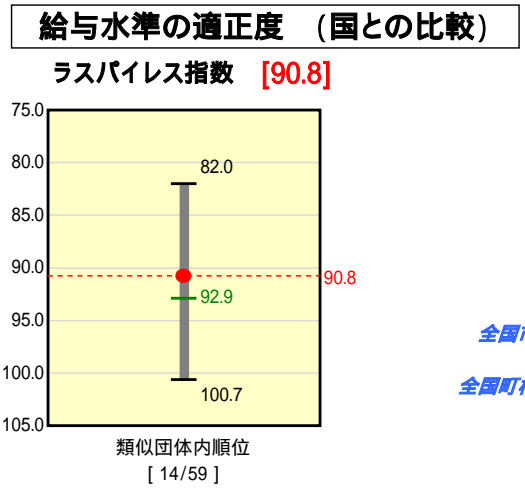
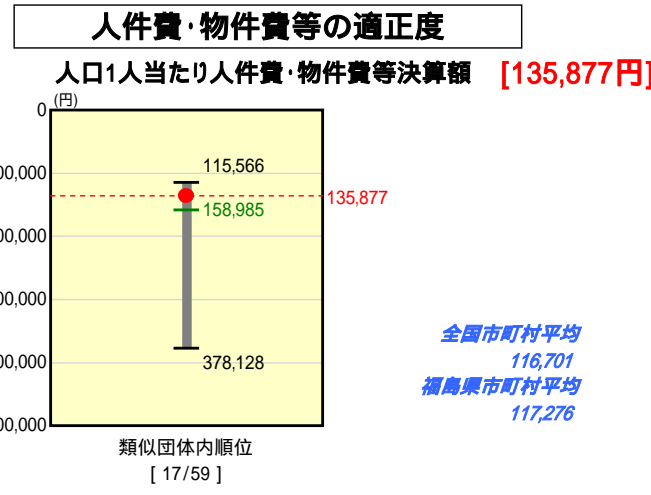
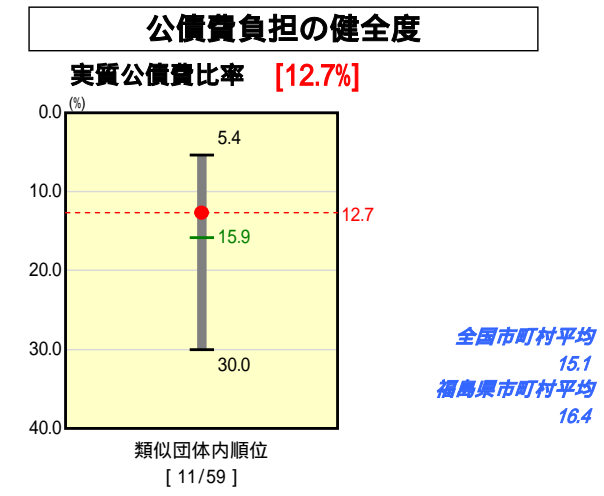
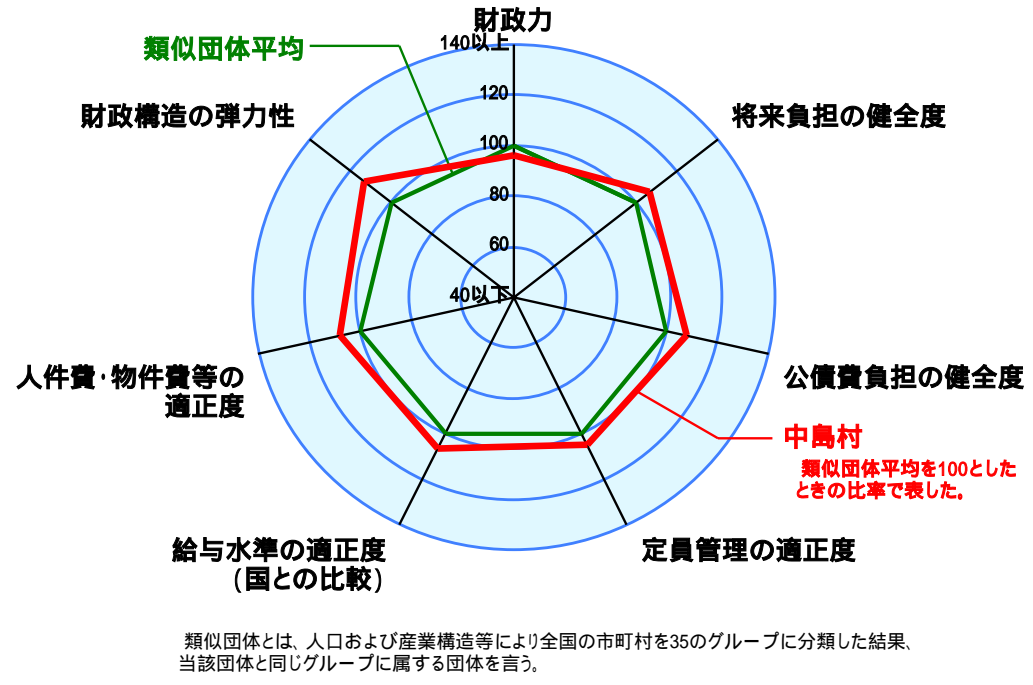
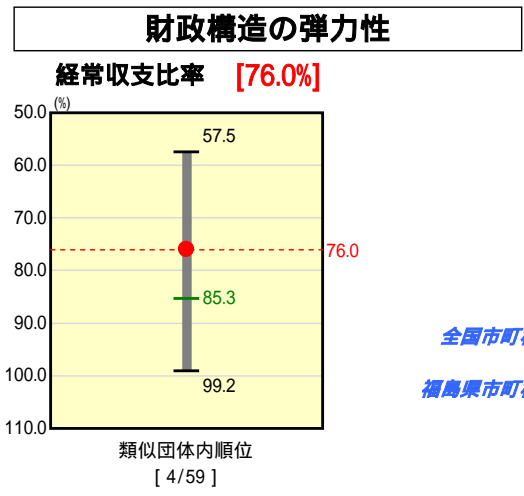
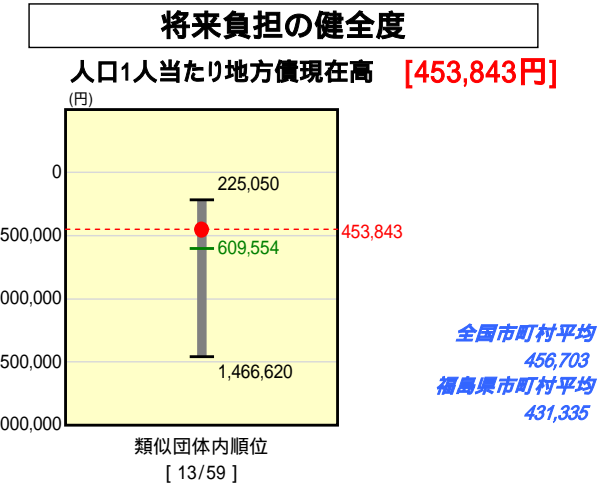
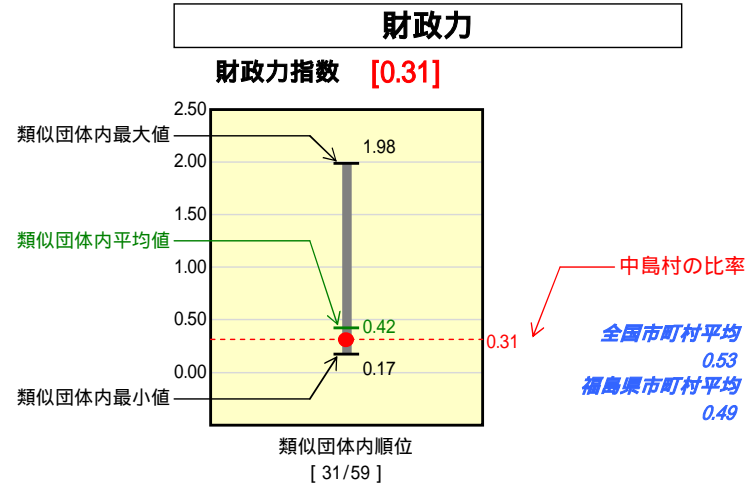


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福島県 中島村

人口	5,405	人(H19.3.31現在)
面積	18.91	km ²
歳入総額	2,045,269	千円
歳出総額	1,881,995	千円
実質収支	163,274	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
財政力指数は0.31と類似団体平均を下回っている。今後も定員管理・給与の適正化等(平成18年度以降の5年間で5人、7.5%減)による歳出削減を実施するとともに、村税の滞納額の圧縮などを通じて、財政基盤の強化に取り組む。

経常収支比率
平成7年度から平成15年度まで剰余金を利用した繰上償還(781,281千円)を実施したことにより公債比率が減少傾向にある。また、平成14年度から実施している特別職等の給与カット(特別10%(村長のみ平成18年度から20%)、議員5%(平成14年度以降の累計で20,782千円)としたことにより類似団体平均を下回っているが、福祉関係経費(扶助費)が年々増加(平成14年度以降の4年間で162,400千円)していることから、全ての事務の優先度を厳しく点検し、優先度の低い事務事業については、計画的に廃止、縮小を進め、経常経費の削減を図る。

実質公債費比率
昭和30年代から昭和50年代前半にかけて実施した農業構造改善事業の完了により村の約70%程度が整備されたこと。近年は大規模な起債対象事業を抑制してきたことが実質公債費比率12.7%と類似団体平均を下回っている。

人口1人当たり地方債残高
平成7年度から平成15年度まで剰余金を利用した繰上償還(781,281千円)を実施したことにより類似団体平均を下回っている。

ラスパイレス指数
平成13年度から平成18年度までの退職者17人、新採用6人と退職補充が少なかったこと及び職員定数の15%以内の範囲で認められている特別昇給を行っていないことにより類似団体に比べ低水準にある。今後とも人事院勧告を尊重し給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数
人口1,000人当たりの職員数は類似団体平均を下回っている。平成18年4月1日から平成22年4月1日までの定員については、過去5年間の全国自治体の削減比率の平均である5%を目標とし、退職者の不補充等により平成18年度以降で合計5人(7.5%減)を目指し職員削減に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
平成13年度から平成18年度までの退職者17人、新採用6人と退職補充が少なかったことが類似団体平均を下回っている。